

2025年2月15日

**2025年度**  
**城西大学大学院経営学研究科**  
**第二次入学試験問題**  
**小論文及び基礎学力検査（90分）**

**注意事項**

1. 試験開始の合図があるまで、この問題を開かないでください。
2. 問題冊子は本紙を含めて4枚、解答用紙は3枚です。ページの脱落等に気づいた場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。  
問題・解答用紙の汚れ等に気づいた場合にも、同様に知らせてください。
3. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
4. 監督者の指示にしたがって、解答用紙の1枚目に受験番号・氏名を記入してください。
5. 解答にあたっては、電卓や携帯電話などの電子機器は使用しないでください。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題 I 次の文章のカッコ内に最も適切と思われるものを、下の枠内の用語から1つ選んで、その番号を解答欄に記入しなさい。(20点)

営利分野

- ( A ) とは、経営環境を整理するために用いられるフレームワークである。
- ( B ) とは、コースとウィリアムソンによって提唱された理論である。
- ( C ) とは、環境の変化に合わせて保有するリソースを組み替え、適応するように自己変革していく能力のことを意味する。
- マーケティングの 4P とは、価格(Price)、場所(Place)、製品(Products)、広告 ( D ) のことである。
- 日本の経営とは、( E )、年功序列賃金、企業別組合の 3 つを指す。
- ( F ) とは、定額料金を支払うことで、商品やサービスを継続的に購入・利用するビジネスモデルのことである。
- ( G ) とは、複数の国に子会社や系列企業を置き、利潤最大化するように活動する企業である。
- ( H ) とは、法人税や所得税などの税率が極めて低い国・地域のことである。
- ( I ) とは、自国産業の保護や貿易収支の改善を優先した考え方のことである。
- ( J ) とは、商品やサービス、企画など自身のアイデアを実現するために、インターネット上で不特定多数の人から比較的少額の資金提供を募り、資金を集める方法のことである。
- ( K ) とは、高い成長率が期待できる未上場のベンチャー企業に投資し、将来上場したときに売却して大きな利益を狙う投資ファンドのことである。
- ( L ) とは、従来存在しなかったまったく新しい市場を生み出すことで、新領域に事業を展開していく戦略である。
- ( M ) とは、他の企業を買収・合併することである。
- ( N ) とは、仕事と余暇のバランスをとることである。
- ( O ) とは、企業が利益追求、法令遵守だけでなく、あらゆるステークホルダーの多様な要求に対し適切な対応をとる義務があることを示す。
- 第 2 次産業や第 3 次産業を連動させながら第 1 次産業の振興をはかることや第 1 次産業から第 2 次、第 3 次産業までを含む地域活性化をはかることを ( P ) という。
- ( Q ) は、地域の課題を地元の資源を活用して解決しようとする事業である。
- ( R ) とは、国民の安心や生活の安定を支える安全網のようなしくみのことである。
- 日本の場合、社会保障制度は ( S )、公的扶助、社会福祉、公衆衛生をいう。
- ふるさと納税は、所得税の ( T ) の仕組みを利用した制度である。

用語

1. 社会保険
2. 終身雇用制
3. 寄付金控除
4. IMF
5. 租税回避地 (タックスヘイブン)
6. ダイナミック・ケイパビリティ
7. 6次産業化
8. セーフティーネット
9. ケインズ理論
10. 保護主義
11. ブルー・オーシャン戦略
12. エコシステム
13. M&A
14. 財政再建
15. コミュニティビジネス
16. ベーシックインカム
17. SWOT分析
18. 多国籍企業
19. コーポレート・ガバナンス
20. Promotion
21. ワーク・ライフ・バランス
22. レッド・オーシャン戦略
23. 取引費用理論
24. オーディナリー・ケイパビリティ
- 25.
26. ベンチャーキャピタル
27. CSR
28. サブスクリプション (定額制サービス)
29. クラウドファンディング
30. 参入障壁

問題Ⅱ 下記の日本型経営に関する記事を読み、設問に答えなさい。(30点)

著作権の都合により掲載しておりません。

ご不便をおかけしますこととお詫び申し上げます。

[朝日新聞記事 2007年5月19日]

問1 「日本型経営」とはどのようなものか、簡単に説明しなさい。

問2 「日本型経営」に関して、自分の立場を明確にし、論じなさい。

問題Ⅲ あなたの希望する研究テーマについて、具体的な事例などに関連付けて、300字程度で論じなさい。(50点)





